

開示項目一覧

信用金庫法第89条(銀行法第21条の準用)に基づく開示項目

単体(信用金庫法施行規則第132条)

1. 金庫の概況及び組織に関する事項

(1) 事業の組織	20
(2) 理事及び監事の氏名及び役職名	21
(3) 会計監査人の氏名又は名称	25
(4) 事務所の名称及び所在地	22

2. 金庫の主要な事業の内容

3. 金庫の主要な事業に関する事項

(1) 直近の事業年度における事業の概況	25
(2) 直近の5事業年度における主要な事業の状況を示す指標	
①経常収益 ②経常利益又は経常損失	31
③当期純利益又は当期純損失	31
④出資総額及び出資総口数	31
⑤純資産額 ⑥総資産額	31
⑦預金積金残高 ⑧貸出金残高	31
⑨有価証券残高 ⑩単体自己資本比率	31
⑪出資に対する配当金 ⑫職員数	31
(3) 直近の2事業年度における事業の状況を示す指標	
①主要な業務の状況を示す指標	
ア. 業務粗利益、業務粗利益率、業務純益、実質業務純益、コア業務純益及びコア業務純益(投資信託解約損益を除く)	31
イ. 資金運用収支、役務取引等収支及びその他業務収支	31
ウ. 資金運用勘定並びに資金調達勘定の平均残高、利息、利回り及び資金利ざや	32
エ. 受取利息及び支払利息の増減	32
オ. 総資産経常利益率	31
カ. 総資産当期純利益率	31
②預金に関する指標	
ア. 流動性預金、定期性預金、譲渡性預金その他の預金の平均残高	32
イ. 固定金利定期預金、変動金利定期預金及びその他の区分ごとの定期預金の残高	32
③貸出金等に関する指標	
ア. 手形貸付、証書貸付、当座貸越及び割引手形の平均残高	33
イ. 固定金利及び変動金利の区分ごとの貸出金の残高	33
ウ. 担保の種類別(当金庫預金積金、有価証券、動産、不動産、保証及び信用の区分をいう)の貸出金残高及び債務保証見返額	34
エ. 使途別(設備資金及び運転資金の区分をいう)の貸出金残高	33
オ. 業種別の貸出金残高及び貸出金の総額に占める割合	33
カ. 預貸率の期末値及び期中平均値	31
④有価証券に関する指標	
ア. 商品有価証券の種類別(商品国債、商品地方債、商品政府保証債及びその他の商品有価証券の区分をいう)の平均残高	34
イ. 有価証券の種類別(国債、地方債、社債、株式、外国証券及びその他の証券の区分をいう)の残存期間別の残高	34

ウ. 有価証券の種類別(国債、地方債、社債、株式、外国証券及びその他の証券の区分をいう)の平均残高	34
---	----

エ. 預貸率の期末値及び期中平均値	31
-------------------	----

4. 金庫の事業の運営に関する事項

(1) リスク管理の体制	3
(2) 法令遵守の体制	4
(3) 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組の状況	7
(4) 金融ADR制度への対応	5

5. 金庫の直近の2事業年度における財産の状況に関する事項

(1) 貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書又は損失金処理計算書	26~30
(2) 金庫の有する債権のうち次に掲げるものの額及び①から④までに掲げるものの合計額	
①破産更生債権及びこれらに準ずる債権	36
②危険債権	36
③三月以上延滞債権(貸出金のみ)	36
④貸出条件緩和債権(貸出金のみ)	36
⑤正常債権	36
(3) 自己資本の充実の状況	
①自己資本の構成に関する開示事項	37
②定性的な開示事項	
ア. 自己資本調達手段の概要	37
イ. 自己資本の充実度に関する評価方法の概要	38
ウ. 信用リスクに関する事項	40
エ. 信用リスク削減手法に関するリスク管理の方針及び手続の概要	41
オ. 派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関するリスク管理の方針及び手続の概要	41
カ. 証券化エクスポージャーに関する事項	42
キ. オペレーショナル・リスクに関する事項	38
ク. 信用金庫法施行令第11条第7項第3号に規定する出資その他これに類するエクスポージャー又は株式等エクスポージャーに関するリスク管理の方針及び手続の概要	43
ケ. 金利リスクに関する事項	44
③定量的な開示事項	
ア. 自己資本の充実度に関する事項	38
イ. 信用リスクに関する事項(リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャー及び証券化エクスポージャーを除く)	39
ウ. 信用リスク削減手法に関する事項	41
エ. 派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関する事項	41
オ. 証券化エクスポージャーに関する事項	42
カ. 出資等エクスポージャーに関する事項	43
キ. リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャーに関する事項	43
ク. 金利リスクに関する事項	44
(4) 次に掲げるものに関する取得価額又は契約価額、時価及び評価損益	
①有価証券	35
②金銭の信託	35

③デリバティブ取引 (第102条第1項第5号に掲げる取引)	36
(5) 貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額	34
(6) 貸出金償却の額	34
(7) 金庫が信用金庫法第38条の2第3項の規定に基づき 貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書又は 損失金処理計算書について会計監査人の監査を 受けている場合にはその旨	25
6. 報酬等に関する事項	21
連結(信用金庫法施行規則第133条)	
1. 金庫及びその子会社等の概況に関する事項	
(1) 金庫及びその子会社等の主要な事業の内容及び 組織の構成	46
(2) 金庫の子会社等に関する事項	
①名称	46
②主たる営業所又は事務所の所在地	46
③資本金又は出資金	46
④事業の内容	46
⑤設立年月日	46
⑥金庫が保有する子会社等の議決権の総株主 又は総出資者の議決権に占める割合	46
⑦金庫の1の子会社等以外の子会社等が保有す る当該1の子会社等の議決権の総株主又は総 出資者の議決権に占める割合	46
2. 金庫及びその子会社等の主要な事業に関する事項	
(1) 直近の事業年度における事業の概況	46
(2) 直近の5連結会計年度における主要な事業の状況 を示す指標	
①連結経常収益	46
②連結経常利益又は連結経常損失	46
③親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社 株主に帰属する当期純損失 ④連結純資産額	46
⑤連結総資産額 ⑥連結自己資本比率	46

3. 金庫及びその子会社等の直近の2連結会計年度における 財産の状況に関する事項

(1) 連結貸借対照表、連結損益計算書及び 連結剰余金計算書	46~50
(2) 金庫及びその子会社等の有する債権のうち次に掲げ るものの額及び①から④までに掲げるものの合計額	
①破産更生債権及びこれらに準ずる債権	50
②危険債権	50
③三月以上延滞債権(貸出金のみ)	50
④貸出条件緩和債権(貸出金のみ)	50
⑤正常債権	50
(3) 自己資本の充実の状況	
①自己資本の構成に関する開示事項	51
②定性的な開示事項 ア. 自己資本調達手段の概要	51
③定量的な開示事項 ア. その他金融機関等であって信用金庫の子法 人等であるもののうち、規制上の所要自己資 本を下回った会社の名称と所要自己資本を 下回った額の総額	52
イ. 自己資本の充実度に関する事項	52
ウ. 信用リスクに関する事項(リスク・ウェイトのみ なし計算が適用されるエクスポージャー及び 証券化エクスポージャーを除く)	53
エ. 出資等エクスポージャーに関する事項	54
オ. 金利リスクに関する事項	55
(4) 金庫及びその子法人等が2以上の異なる種類の事 業を営んでいる場合の事業の種類ごとの区分に従 い、当該区分に属する経常収益の額、経常利益又は 経常損失の額及び資産の額として算出したもの (事業の種類別セグメント情報)	50
4. 報酬等に関する事項	50

金融機能の再生のための緊急措置に関する法律〈資産査定の公表〉36

任意開示項目

1. 概況・経営内容		3. 証券業務	
①経営理念・経営方針	1	①公共債ディーリング売買高	45
②中期経営計画・とうしんの格付	2	②公共債の引受額・公共債窓販実績	45
③お客さま保護	4	4. 国際業務	
④マナー・ローンダリング等への取組み	6	①外貨建資産残高	45
⑤沿革	19	②外国為替取扱高	45
⑥店舗一覧	22	5. その他の業務	
⑦会員数	31	①代理業務貸付残高	45
⑧経費の内訳	31	②内国為替取扱高	45
⑨役員1人当たり預金・貸出金残高	31	6. 地域貢献等	
⑩1店舗当たり預金・貸出金残高	31	①金融仲介機能のベンチマークについて	8
⑪退職給付会計	45	②経営者保証に関する取組方針及び 「経営者保証に関するガイドライン」への取組状況	9
2. 預金・貸出金の状況		7. 総代会制度	10
①預金科目別期末残高・平均残高	32	8. その他	
②預金者別預金積金残高	32	①主な手数料一覧	16
③貸出金科目別期末残高・平均残高	33		
④住宅ローン・消費者ローン残高	33		